

上下水道局長目標

- 上下水道局長 玉川 明男(たまがわ あきお)



- 上下水道局の仕事

上下水道局は、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図るため機構改革を行い、平成29年4月1日をもって、総務課、経営課、窓口サービス課、水道建設課、給水管理課、下水道整備課、下水道維持課の7課の構成とし、上質な浄水を市民に提供すること、並びに汚水の適切な処理と雨水の排除を主な仕事にしています。

- 上下水道局の平成29年度の目標

上下水道局の目標は水道事業では安全で良質な水を安定して供給するため、計画的な財源確保のもと、耐震補強工事を行う等、災害に強い水道づくりを進めていきます。下水道事業では、公共用水域の水質保全と生活環境の改善のため、下水道施設の計画的な設備更新や耐震化を図っていきます。また、経営面では地方公営企業として財政マネジメントの向上に努め、効率的で機動性のある事業運営の展開に努めていきます。

- 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の数値目標	年度末の目標達成度合
1	水の安定供給事業	老朽化した配水管の布設替を計画的に実施するとともに、西部加圧ポンプ場1号の耐震補強工事を行います。	○配水管を約18,380m布設替します。 ○配水池耐震化率 71.7%を目指します。	○配水管の布設替えは、17,640m完了しました。 ○西部加圧ポンプ場1号の耐震補強工事が完了し、配水池耐震化率71.7%を達成しました。
2	下水道事業の市街化調整区域第3期整備事業	平成27年度から平成31年度の5年間で事業対象区域約126haに汚水管の布設を進めます。 平成29年度は、三ヶ島地区、富岡地区、北野地区などの工事を行います。	開削及び推進工事で管径200mmの汚水管を8,170m布設します。	汚水管布設工事は、8,124.5m完了しました。
3	下水道地震対策事業	「下水道総合地震対策計画」による緊急対策対象路線内で耐震化が必要な人孔12箇所の工事を行います。	平成29年度内の完了を目指します。	人孔12箇所の耐震化工事は完了、目標値を達成しました。
4	経営基盤の強化	既定概念に捉われることなく財政マネジメント向上を図り、上下水道事業の将来的な課題も視野に入れた企業運営を進めます。	「下水道事業経営計画」を策定します。	計画期間を平成30年度から平成36年度とする「下水道事業経営計画」を平成30年3月に策定完了しました。